



K.Mizuki

道

2017年6月

▼「おめえなあ、何う言よんなら」▽「だからあ、僕の最期は癌がええかもしれんと言ったんじゃ」「ほんで死ぬのはやっぱり自分の家やな」▼「なんで癌なんじゃ。あんたが担当しとったMさんの壮絶な癌最期を知っとるつうが。ありゃあ、奥さんや娘さんの献身的な介護があったのと我慢強いMさんの強い意志があった。それに訪問診療の医師や介護のネットワークに恵まれていて自宅で逝くことができたんじゃろう」「あんたにはそんな家族がおるようにはみえんし、それに何より意志が強いとは思えんけど」▽「おおい、そこまではっきり言うかあ。落ち込むわもっ」「わしはなあ、ピンピンコロリと違つて癌なら病気の宣告から死までの猶予期間があつて、そこで人生の自分なりの締めくくりができるんじやないかなあと思つて。それに、どんな治療を受けたいか自分で決めることができるし」▼「あくあ。先ず、あんたが、そんな死の宣告を受けて冷静に受けとめることができるとは信じられん」「それに、治療のあり方を自分で決めるいうなら今の元気なうちに藤本さんの〈ファミリー・リビングウィル〉を書いときゃええが」▽「僕の家は癌家系で、近い親族の7〜8割が癌なのよ」▼「ところで、あんたを見ると、酒や恋に未練たつぷりという気がするけど、どこまで真剣に考えとるん？」▽「それとこれとは別じゃが」▼「ほんとにもう、おめえは長生きするよ」

〒710-1301

岡山県倉敷市真備町箭田 5188

090-5366-1497

michi-care@outlook.jp

<https://michi-care.jimdo.com/>

林道也



※今後も配信を希望の方はお知らせ願います（すでに承っている方は不要です）